



立山砂防事務所では、立山カルデラを中心とする常願寺川流域での砂防施設の整備を進めつつ、流域の防災力向上を目指し、災害に強いまちづくりに寄与することを目的として、体験学習会や防災訓練など、防災学習の取り組みを推進しています。

今年度は、**富山市立太田小学校の5年生**を対象に、業界団体の協力を得た防災学習が実施されました。

◎ 出前講座：第1回：令和5年6月30日、第2回：令和5年10月25日 ◎ 子供防災教室・立山カルデラ見学会：令和5年9月5日

◎ 講演会での学習発表：令和6年2月14日(木) 斜面防災対策技術講演会(会場：ホテルグランテラス富山)

これらの取り組みを通じて、今後も地域の皆さまとの連携を深め、より一層の防災対策を進めてまいります。



出前講座

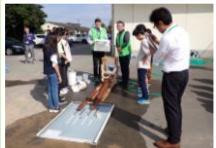
地域を守る立山砂防の学習として5年生を対象とした出前講座(第1回：砂防授業、第2回：土砂災害実験)を開催しました。

主催：斜面防災対策技術協会富山支部 支援：立山砂防事務所



令和5年6月30日(第1回)

第1回講座では、暴れ川として有名な常願寺川の特徴や土砂災害の種類、砂防堰堤の役割、立山で行われている砂防の事業について理解を深めていただきました。



令和5年10月25日(第2回)

第2回講座では、土砂災害の特徴や砂防施設の効果についてより理解を深めてもらうために、実際に土砂災害・砂防施設のミニ模型を用いた実験を体験してもらいました。

子供防災教室・カルデラ見学会

令和5年9月5日

常願寺川の治水事業の大切さや砂防の歴史を学ぶため、立山カルデラの現地見学会を開催しました。現地見学会に先立ち、立山カルデラ砂防博物館での学習と土石流体感3Dシアターの体験、トロッコの体験乗車を行いました。



学習発表会



学んだことの
総まとめ

講演会での学習発表 令和6年2月14日

『わたしたちのくらしと砂防』

富山市立太田小学校の5年生が『出前講座』や『子供防災教室』、『カルデラ見学会』で学んだことをまとめ、**斜面防災対策技術講演会***で学習発表が行われました。「土石流」「がけ崩れ」「地すべり」についてそれぞれキャラクターに見立てて説明されるなど、学習したことを人に伝わりやすいように工夫がなされた素晴らしい発表でした。

また、基調講演として(一財)砂防・地すべり技術センターから三上幸三 審議役をお招きし、『砂防の歩みから考えるこれからの防災』というテーマで災害の事例や災害発生時の国の支援・連携、今後の施策などについてご講演いただきました。

※【令和6年 斜面防災対策技術講演会(第38回)】主催/(一社)斜面防災対策技術協会富山支部 富山県治水砂防協会 NPO法人富山県砂防ボランティア協会

基調講演



「砂防の歩みから考えるこれからの防災」

三上 幸三 氏

(一財)砂防・地すべり技術センター 審議役
(前国土交通省 砂防部長)